

新たな出発へ向けて

昨年度副校長として赴任して以来、私の二つ橋での生活も間もなく2年が過ぎようとしています。最初の始業式で聴いた生徒のみなさんの大きな歌声が大変すばらしかったことが今でも思いだされます。

また、今年度も中学校対象見学会などでの各学年の生徒のみなさんの歌声も大変立派なものでした。全学年がそろった歌声を今年も楽しみにしています。



さて、来週からは今年度のしめくくりである3月になります。3年生は1日に卒業となります。新たな門出を迎えようとしている今、期待と緊張が合わさっていることと思います。3年生のみなさん一人ひとりが、3年間二つ橋で学んだこと、実習を通して成長してきたこと、仲間と一緒にたくさんの色々なことを経験し、思い出を作ってきたことなどを心に留め、これからの社会生活を突き進んでいってほしいと思います。

1年生と2年生のみなさんには今年度を振り返り、来年度へ向けて目標を立ててもらいたいと思います。学校生活の中でうまくいったことは更に伸ばしていきましょう。また、うまくいかなかったことについては改善を図っていきましょう。

新年度4月、みなさんそれぞれの新たな出発が待っています。私はこれからの一ヶ月という期間を今年度のしめくくりとすると同時に出発へ向けた大切な期間として捉えています。私自身もこの一年間を振り返ってみると、思い通りにできないことやうまくやっていこうとしても失敗してしまうことも当然のことながらありました。「もっとこうしておけば、良かった」と思うことがよくあります。反省することも度々あります。でも、そのまま後悔しているだけでは前には進んでいきません。だから、「次はこうしていこう」とか、「これはこのようにしていけば、もっと良くなるのではないか」などと考えるようにしています。そのように考えていると、少しずつやる気が湧いてくるような気がします。

暖かな日差しをたっぷりと受ける春はもうすぐそこまでやってきました。「もっと 大切に今を生きよう」「もっと 自分を信じていこう」「もっと 強く立ち向かおう」「もっと 大きな夢を見よう」。二つ橋の校歌は、まさにこれからの出発へ向けたみなさんの気持ちを表していると言えます。私もこの歌詞のように、新たな気持ちで、目標に向かって取り組んでいこうと思います。みなさんも、自分自身の目標に向けて、取り組んでいくことを期待しています。

平成22年度を振り返って

1 「学校見学会」

今年度もたくさんの方が本校を訪れました。本校では13回の学校見学会を計画しました。教員対象が3回、コーディネーター対象が2回、中学校3年生保護者対象が4回、中学校1・2年生対象が4回ありました。中学校保護者対象の見学会では、3年生対象だけでなく、1・2年生対象でも毎回100名以上の参加がありました。特に今年度の1・2年生対象見学会は保護者のみの参加であったにもかかわらず、これほど多くの人数が集まったことに驚きを感じるとともに本校に対する関心と期待の大きさを感じました。



また、前年度と同様に他県他都市の学校からも見学希望者が本校を訪れました。北海道、富山、大阪、岡山、福岡から学校・教育委員会関係者が、新たな学校開設のための参考として本校の職業教育の内容や進路支援などについて熱心に聞き入っていました。韓国、フランスの教育関係者も熱心に視察に来ました。

来年度も企業見学会を含めた学校見学会を予定しています。その中で新たに小学校保護者対象の見学会を設けます。小学校保護者・教員からの問い合わせや見学希望に対して積極的に応えていこうと考え、行うことにしました。

外からの見学だけではなく、本校保護者の皆様には日頃の学校生活や授業の様子を目にさせていただく機会を多くします。「学校づくりアンケートまとめ」のプリントにも記載してありますが、授業参観日の数を来年度は増やします。個人面談、進路説明会、実習や就労に関する相談など数多く保護者の皆様が来校されることがありますが、是非この機会にもお出でください。

2 「入学生徒選抜検査」

昨年12月、平成23年度入学生徒選抜検査が行われ、72名の志願生徒のうち、検査結果により、50名の合格者が決まりました。今回の選抜検査は過去最高の志願者数になりました。昨年度は高等特別支援学校を不合格になった場合、第2希望である県立養護学校分教室を受験できない事態が予想されたため、安全策をとって、本校を志願せずに、最初から県立養護学校の分教室に応募した生徒が多かったためようです。しかし、そのような状況も改善され、各グループ12名の6グループで検査を行いました。本校施設の現状では、これ以上の志願者生徒数は賄いきれないほどでした。



合格者の保護者の方々には、1月25日に、新入学保護者説明会を開催したところです。4月には、50名の新入生が入学してきます。出会いの春がもうすぐです。

3 「部活動」

開校4年目となり、各部活動も順調にその活動が行われています。3年生が卒業していった後も、きっと1・2年生が今までの活動をより充実させていってくれることでしょう。

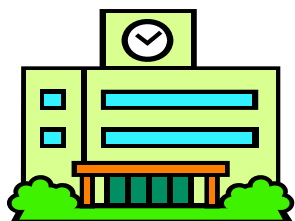
文化部では音楽部、パソコン部、家庭科部、美術部、書道部が楽しく活動しています。校舎一階には美術部のイラストや書道部の作品が展示されています。新しい作品も見られますので、来校された際には、是非ご覧ください。

運動部では野球部、陸上部、バスケットボール部が日々練習に励んでいます。野球部は区民大会、ティーボール大会に元気に出場し、ティーボール大会では見事優勝しました。陸上部はハマピック、記録会、駅伝大会、横浜マラソン、杉田マラソンに積極的に出場し、それぞれの大会で練習の成果を出し、好成績を収めています。バスケットボール部はハマピック、ゆうあいピック、地域交流戦、県大会に出場し、男女ともに表彰を受けるすばらしい活躍を見せてくれました。

どの部活動も上級生から下級生へとバトンタッチしながら、少しずつ良き伝統をつくりあげているようです。1・2年生が進級し、新入生をあたたく迎えながら、上級生として自覚を持ち、更に活気ある活動を進めていけるように期待しています。



副校長 福田有志



二つ橋スクールライフ

○1年生

1月26日に横浜美術館鑑賞、みなとみらいホールでのパイプオルガンの鑑賞をしてきました。午後はクラス毎に計画を立て、みなとみらい地区や中華街での昼食と散策をしました。

これまでも、「遠足」や「3月の校外活動」に向けてクラスでの話し合いがありましたが、いよいよ6月の修学旅行に向けての話し合いに熱が入っています。

本校では初めての瀬戸内方面の修学旅行です。「倉敷・美観地区」のクラス活動に向けて、各生徒が調べた情報をクラスでまとめ、3月16日に報告会が予定されています。これまでの話し合いの経験を通して、きっと楽しい計画ができると思います。

○2年生

この冬は例年にない寒さで大変でしたが、2年生の生徒は風邪をひいたりインフルエンザにかかったりする生徒が少なかったです。自分の体調管理が、以前よりもしっかりできつつあるのかなとうれしく思っています。もうすぐ最高学年になる自信と自覚も少しずつ身についてきているようにも思えます。今は自分の進路希望も決まり、それに向かって力を蓄えている2年生です。

○ 3年生

学校生活では年に一度の別れの季節が巡って来ました。3年生はいよいよ自分たちの番です。この2週間は、特別日課の中で卒業式に向けての心構えをつくるために、練習を積み重ねました。卒業遠足や学年のお別れ会など思い出作りもたくさんしました。4月からはそれぞれの道を進みます。社会人としてはまだまだ未知数ですが、それだけ可能性が大きいということです。これからもたくさんの人達に支えてもらい、また身近な人を支えていかれる大人になってほしいと願っています。

○ 2月23日(水)に3年生を送る会が行われました。

「思い出のスライドショー」では、なつかしい場面が次々と流され、歓声があがりました。

1年生は「マイバード」の手話ソングを3年生に贈りました。

2年生からは「ありがとう」を手話で歌い、3年生に贈りました。

部活動の後輩から先輩への感謝の気持ちがビデオになって、流されました。部活動ごとの特色がよく出ていて、後輩が本当に3年の先輩を慕っていたのがよくわかりました。

3年生からは、後輩へのメッセージを贈ってもらいました。3年間の努力したこと、つらかったこと、うれしかったことなど正直に語ってくれました。1, 2年生はしみじみと聞き入っていました。



2年生の手話ソング「ありがとう」



3年生代表から
「1, 2年生へ贈る言葉」

○ 「横浜市立二つ橋高等特別支援学校 Web サイト」

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/ss/futatsubashikoto/>

